

MEDICAL CHAIR FAMILY ROBO

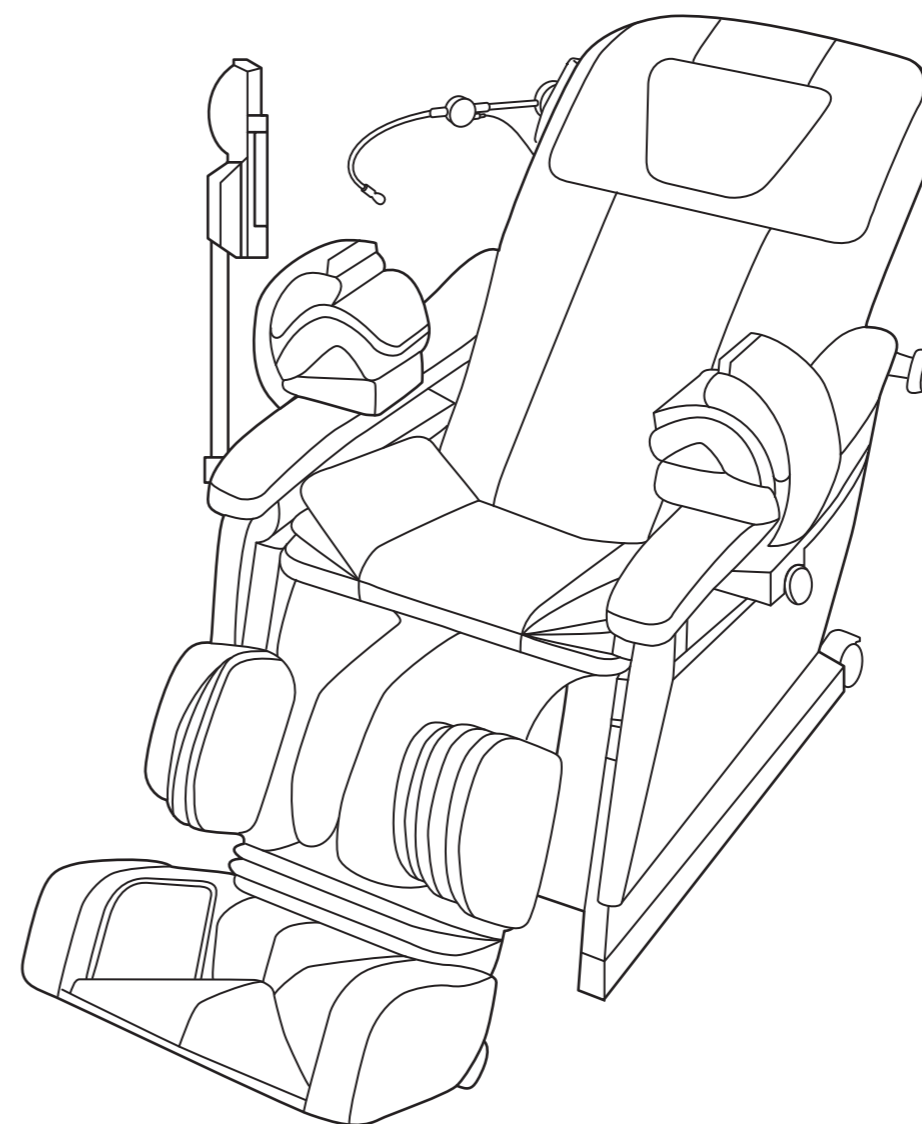
メディカルチェア ファミリー ロボ

このたびは、MEDICAL CHAIR FAMILY ROBOをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この製品は、疲労の回復・改善を目的としたさまざまなマッサージがお楽しみいただけます。
皆様の日々の健康管理の良きパートナーとして末永くご愛用ください。

販売名	メディカルチェア ファミリー ロボ FMC-5000	
使用電源	AC100V	
定格消費電力	190W	
定格周波数	50-60Hz	
定格時間	30分	
上半身	もみ速さ	6段階 最小約15回/分、最大約40回/分
	たたき速さ	4段階 最小約300回/分、最大約650回/分
	もみ玉の幅	3段階 狭・中・広
	上下移動速さ	約20秒で1往復
	マッサージ範囲	約64cm (部分ローラーのとき約15cmの範囲で自動反復)
自動コース	メディカルコース:5種類 音声マッサージプログラム:2種類 (自動指圧点検出機能付き)	
自由選択コース	20種類 (一部自動指圧点検出機能付き)	
バイブレーター機能	背・足:2種類 強弱2段階切り替え式	
エアーマッサージ	エア圧力 約32kPa	
オートタイマー	約15分 (メディカルコース時は異なります)	
フットレスト調節範囲	約29cm (フットスライド自動調節機能付き)	
リクライニング角度	水平面に対して約120°～約170°無段階 (電動リクライニング)	
本体の寸法	幅約86cm×奥行約131 (203) cm×高さ約117 (80) cm ()内の数字は最大リクライニングおよびフットレスト水平時	
重量	約115kg (本体:約88kg、フットレスト:約22kg、前腕もみユニット左右:約5kg)	
外装布地	合成皮革 (抗菌・防汚加工)	
付属品	リモコンスタンド・電源コード・アース線・L形レンチ・足裏指圧マット・緩衝パッド (厚)	
類別	機械器具 (77) バイブレーター (JMDNコード34662000)	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器	
医療機器製造販売業許可番号	31B2X00003	
製造販売元	ファミリー株式会社 鳥取県西伯郡大山町高田1220番地	
製造元	ファミリー株式会社	

もくじ

■安全上のご注意	1
■おもな特長と効能・効果	4
■各部の名前とはたらき	5
■ご使用の前に	9
■椅子の調節	12
■使い終わったら	14
■マッサージの種類と特長	15
■自由選択コースのマッサージ	17
■メディカルコースのマッサージ	21
■音声モード操作ガイド	24
■故障かな?と思ったら	29
■Q&A	32
■保管とお手入れの仕方	33
■アフターサービスについて 安全のために商品の点検を	34
■仕様	裏表紙



ファミリー株式会社 サービスセンター

受付時間 土・日・祝を除く平日 9:00～17:00

全国共通フリーダイヤル

☎0120-772-294

札幌営業所	〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央一条3丁目1-27 (プラザ館中央1-3 1階)	TEL. (011) 896-6555 (代)
仙台営業所	〒984-0047 仙台市若林区木ノ下3丁目1-2	TEL. (022) 291-3484 (代)
東京支店	〒167-0043 東京都杉並区上荻1丁目16-14 (武蔵館ビル4階)	TEL. (03) 3392-7100 (代)
名古屋営業所	〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 (一光大須ビル1階)	TEL. (052) 223-1641 (代)
大阪支店	〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目1-3 (ソーラ新大阪21 14階)	TEL. (06) 4807-9191 (代)
広島営業所	〒733-0033 広島市西区観音本町1丁目21-5	TEL. (082) 231-0227 (代)
福岡営業所	〒810-0071 福岡市中央区那ノ津2丁目6-4 (九産ビル3階)	TEL. (092) 711-1567 (代)

2006年1月10日 (第3版) M-5540511
2005年3月1日

日本国内専用 (この製品に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。よってこの製品を国外に持ち出した場合、保証及び修理対応はできませんのでご了承ください。)

JAPANESE EQUIPMENT SPECIFICATION WARRANTY APPLIES ONLY IN JAPAN.
WARRANTY INCLUDING REPAIRS BY THE MANUFACTURER DOES NOT APPLY IF THE CHAIR IS TAKEN OUT OF JAPAN.

◎ご使用前には、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
◎「取扱説明書」は、いつでも見られるように大切に保管してください。
◎保証書は、お買い上げの際必ずお受け取りの上、「取扱説明書」とともに大切に保管してください。
◎この製品は一般家庭用として設計されていますので、一般家庭用以外 (業務用など) でご使用の場合は、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご相談ください。


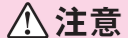
取扱説明書
保証書別途添付

Massage
+
Medical



安全上のご注意

ご使用前に、この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。なお、各部の名前については5~8ページをご覧ください。

表示の種類と意味






	警告 誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う危険性が想定される場合。
	注意 誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される場合。

図記号の種類と意味






	記号は、禁止の行為であることを示しています。(左図の場合は分解禁止)
	記号は、行為を強制したり指示したりするものです。(左図の場合は電源プラグを抜く)

お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

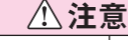


ご使用場所の注意点

	注意
	●浴室やサウナ、湿気の多い場所では使用しないでください。 →感電や故障の原因になります。
	●床面が水平な場所に置いて使用してください。 →不安定な場所では本体が転倒し事故の原因になります。
	●万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。 詳しくは、9ページをご覧ください。
	●アース線はガス管・水道管・電話線・避雷針には絶対に接続しないでください。




ご使用前の注意点

	警告
	●次の人は使用しないでください。 ○医師からマッサージを禁じられている人 例:血栓(塞栓)症、重度の動脈けいゆう(瘤)、急性静脈けいゆう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染症[皮下組織の炎症を含む]など。 ○急性の頸椎ねんざ(むちうち症)の疑いのある人
	●次の人は、使用前に医師に相談してください。 ○心臓に障害のある人 ○糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ○骨粗しょう(鬆)症の人やせきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人 ○治療部位に創傷のある人 ○体温38℃以上(有熱期)の人 例:急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧の変動など]の強い時期、衰弱しているとき。 ○妊娠初期の不安定期または出産直後の人 ○ペースメーカーなどの電磁障害を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ○背骨(脊椎)に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人 ○かつて医師に治療を受けた部位、または現在治療中の疾患部位へ使用する人 ○悪性のしゅよう(腫瘍)のある人 ○安静を必要とする人 ○内臓疾患(胃炎、腸炎、肝炎)などの急性症状のある人 ○医師の治療を受けている人や、特に体の異常を感じている人 ○リウマチ症、痛風などにより関節が変形している人 ○めまい、ふらつき、耳鳴りの症状がある人 ○捻挫、肉離れなどの炎症性の人
	●電源は交流100V以外では使用しないでください。 →火災や感電の原因になります。
	●変圧器を用いた使用はしないでください。 →故障や感電の原因になります。
	●電源コードや電源プラグがいたんだ状態、またはコンセントの差し込みがゆるいときなどは使用しないでください。 →感電・ショート・発火の原因になります。
	●マッサージの前には必ず背パッドを上げて本体の布地が破れていないか確認してください。 また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、サービスセンター(裏表紙に記載)にご連絡ください。 →布地が破れた状態で使用すると、ケガや感電のおそれがあります。


ご使用前の注意点

	注意
	●電源プラグをコンセントに差し込む前にPOWER(主電源)スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。 →故障や感電の原因になります。
	●電源プラグおよびコネクターは確実に最後まで差し込んでください。 →感電やショート・発火の原因になります。
	●ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。
	●ご使用前には背もたれを完全に起こし体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。 →はじめからマッサージの刺激を強くすると、ケガのおそれがあります。特に高齢者や骨が弱いと思われる方は、十分注意してマッサージしてください。
	●安全のために、もみ玉の位置を確認した上で、体をねじらず背骨が左右のもみ玉の間にくるように、ゆっくりと座ってください。
	●椅子に腰掛けたり、椅子から立ち上がったとき以外は、フットレストの上のの、立つ、座る等の行為はしないでください。 →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
	●しばらくご使用にならなかった後、再びご使用になるときは必ずもう一度この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
	●この取扱説明書の使用法以外の使い方をしないでください。また、本機と他の治療器や電気毛布などを併用しないでください。 →体に悪い影響を与えたりケガの原因になります。
	●人をのせたまま移動しないでください。 →本体の転倒により、事故やケガの原因になります。

ご使用時の注意点

	警告
	●電源コードやリモコンのコードを本体に巻きつけたり、本体の脚で踏んだりしないでください。また、電源コードやリモコンのコードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。 →コードが破損し、火災や感電の原因になります。
	●本体やリモコンに水などをこぼさないでください。 →感電やショート・発火の原因になります。
	●お子様や自分で意思表示ができない人や身体の不自由な人に使用させないでください。また、お子様やペットを本体の周辺(背もたれの後ろや座・フットレストの下など)で遊ばせたり、本体の上のせたり、座らせたりしないでください。 →事故やケガの原因になります。
	●布地が破れた状態では使用せず、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →事故やケガ・感電の原因になります。修理はサービスセンター(裏表紙に記載)にご相談ください。
	●フットレストの各ユニット間やフットレストと本体の間、前腕もみユニットの下に指や物をはさまないようにしてください。また、フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはさまないようにしてください。
	●ぬれた体で座ったり、ぬれた手で操作したりしないでください。 →感電や故障の原因になります。
	●背もたれを倒すときやフットレストを下げる時、前腕もみユニットを前後に移動させるときは、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。また、背もたれを倒すときは、背もたれの後ろに体や物をおかないようにしてください。
	●フットスライド機能動作時、フットレストのユニット間に足や物をはさまないようにしてください。




注意

	●素肌では使用しないでください。
	●マッサージおよび椅子としての目的以外には使用しないでください。 →事故やケガの原因になります。
	●頭部、胸部、腹部、関節部(ひじ、ひざなど)には使用しないでください。また、もみ玉の間に手や足、腕などを入れないでください。 →気分が悪くなったり、ケガの原因になります。首筋などには柔らかいタオルを当てて強い刺激を避けてご使用ください。
	●もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないようにしてください。 髪飾り、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。 →ケガの原因になります。
	●フットレストは脚部以外には使用しないでください。 →ケガの原因になります。
	●前腕もみユニットは前腕部以外には使用しないでください。 →ケガの原因になります。
	●マッサージチェアを無人で動作させないでください。 →事故やケガの原因になります。



安全上のご注意

【安全上のご注意】






ご使用時の注意点

 注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 緊急時や動作中に異常を感じたときは、リモコンの[急停止] ボタンを押して、動作を停止させてください。 ● 使用中に体に激しい痛みや異常を感じたときは、ただちに使用を中止し医師に相談してください。 ● マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止しサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。 →強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。 ● 背パッドをはずしてマッサージしないでください。 →ケガの原因になります。 ● マッサージ中は眠らないように注意してください。 →ケガの原因になります。 ● マッサージは、1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。 →長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。1日当たりのマッサージは、通算30分程度を目安にして時間をあけてご使用ください。 ● 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。 ● 腕部のマッサージ中に、前腕もみユニットから腕が抜けた場合、無理に腕を入れないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電のとき、または停電の可能性があるときはただちに使用を中止してPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →停電復帰時、事故やケガのおそれがあります。 ● 落雷の可能性があるときは、ただちに使用を中止してPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● 動かない場合や異常を感じたときは、事故防止のため、ただちに使用を中止してPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、サービスセンター（裏表紙に記載）に点検・修理を依頼してください。 →感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。 →感電やショートによる火災の原因になります。 ● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。 ● ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 →ホコリや湿気で絶縁劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。

ご使用後や使用しないときの注意点

 注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用後は必ずPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。 ● 本機を使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。 ● 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。 ● 座、背もたれ、フットレスト、前腕もみユニットに物を載せないでください。
 プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。 →感電やショートによる火災の原因になります。 ● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。 ● ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 →ホコリや湿気で絶縁劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。

その他の注意点

 警告	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の上に立たないでください。座部以外に座するなどして、上から強い衝撃を与えないでください。 →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。 ● 制御ボックスの上ののったり、物を置いたりしないでください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 改造はしないでください。また、サービスマン以外の人は分解・修理をしないでください。 →火災や感電、ケガの原因になります。修理はサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。
 分解禁止	
 注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 他の人に譲渡、貸与するときは、本体とともにこの取扱説明書を必ずお渡しください。
 強制	

おもな特長と効能・効果

特長

手のひらから足裏まで 全身マッサージ機能

あらゆる技術を投入した全身マッサージ機能により、心地よいリラクセスを実現しました。

前腕もみユニットが指圧ポイントが集まる手のひらから肘の下までをもみほぐします。リクライニングの動きに前腕もみユニットが連動するので、腕はいつでも快適なポジションでマッサージを受けられます。背部、座部及びふくらはぎ部はバリエーション豊富なマッサージ技術と独自のプログラムで人の手に近い感覚のマッサージを行います。足裏ユニットはリクライニングをしたときもびたっと足裏についてくるので、どの角度でも心地よいマッサージを行うことができます。

光センサーによる 自動指圧点検出機能

マッサージ前に、その人の体型に応じて指圧点を自動的に検出。体型や目的に合わせて効果的なマッサージが行なえるようになっています。

わかりやすいガイドメッセージ 表示部付きリモコン

リモコンにはくっきりと見やすい電光掲示機能の表示部を採用。マッサージ動作への誘導を行い、実行中の動作内容の説明などをわかりやすく確認できるようになっています。

バイブレーター機能

座、フットレスト（足裏ユニット）、および背にバイブレーター機能を内蔵。心地よい振動で疲れをほぐします。

効能・効果

あんま・マッサージの代用として、以下の効能・効果があります。

- 疲労回復
- 筋肉の疲れをとる
- 神経痛・筋肉痛の痛みの緩解
- 血行をよくする
- 筋肉のこりをほぐす

心地よい姿勢を簡単調節できる 電動リクライニング機能

背もたれの角度を床面に対して約120°～約170°の範囲内で、フットレストユニットの角度を約90°の範囲内で、それぞれ好みの角度で調節できます。

音声モード

声でキーワードを入力することにより、簡単に操作することができます。さらに音声モードのみで操作できるマッサージプログラムもあります。

技法にこだわった 多彩なコース機能

5種類のメディカルコース（自動コース）とお好みで組み合わせることができる自由選択コースをご用意。目的に合わせた最適なマッサージが選べます。

リモコンスタンドも標準装備

リモコンの収納に便利なリモコンスタンドを標準装備しています。前後・左右に調節可能です。

足裏の位置に応じて長さを自動調節 フットスライド機能

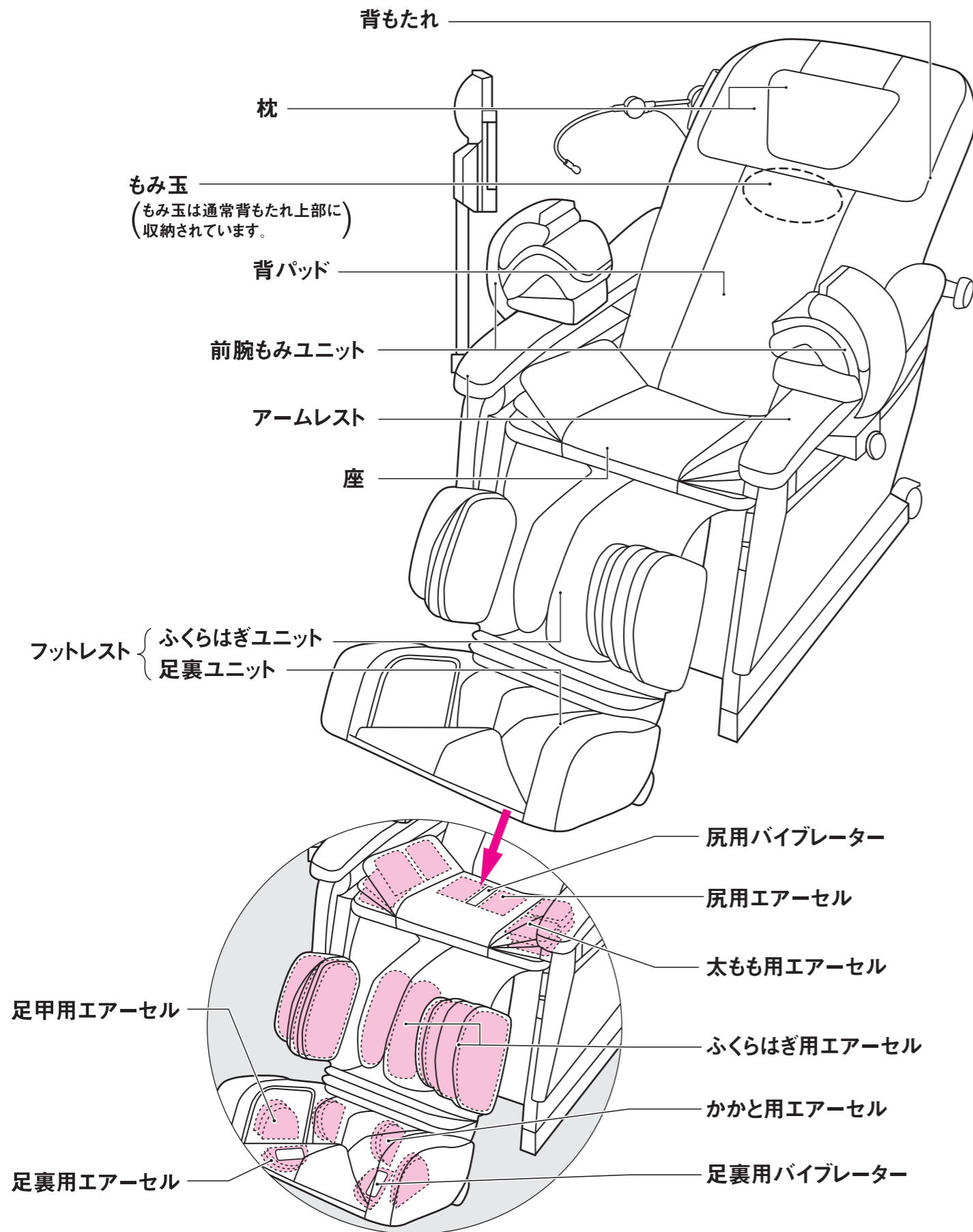
背もたれと連動でフットレストが動作します。リクライニング動作後、自動でフットレストの長さを調節。体型に応じたふくらはぎ、足裏のマッサージを行うことができます。

【おもな特長と効能・効果】

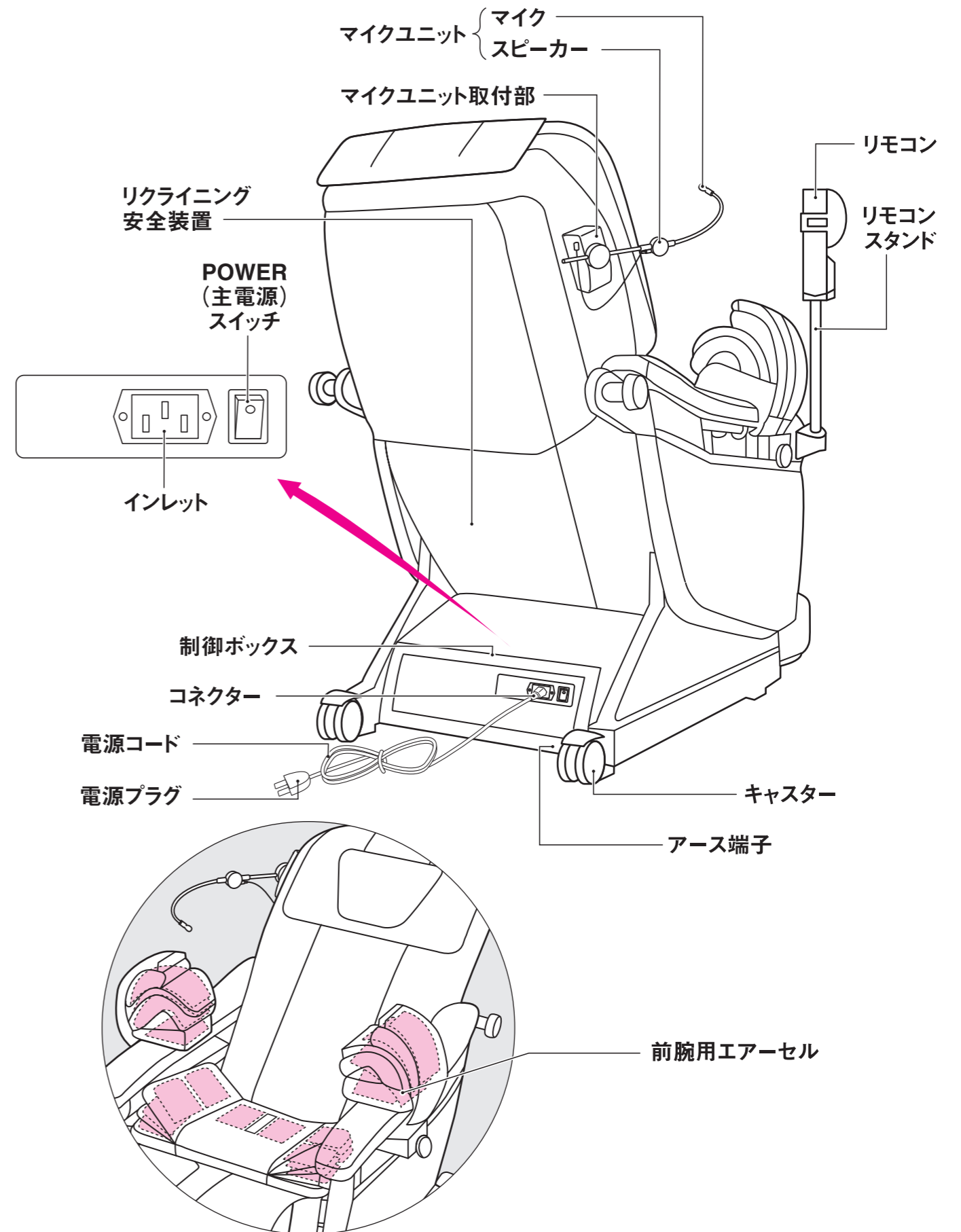
各部の名前とはたらき

本体

【各部の名前とはたらき】

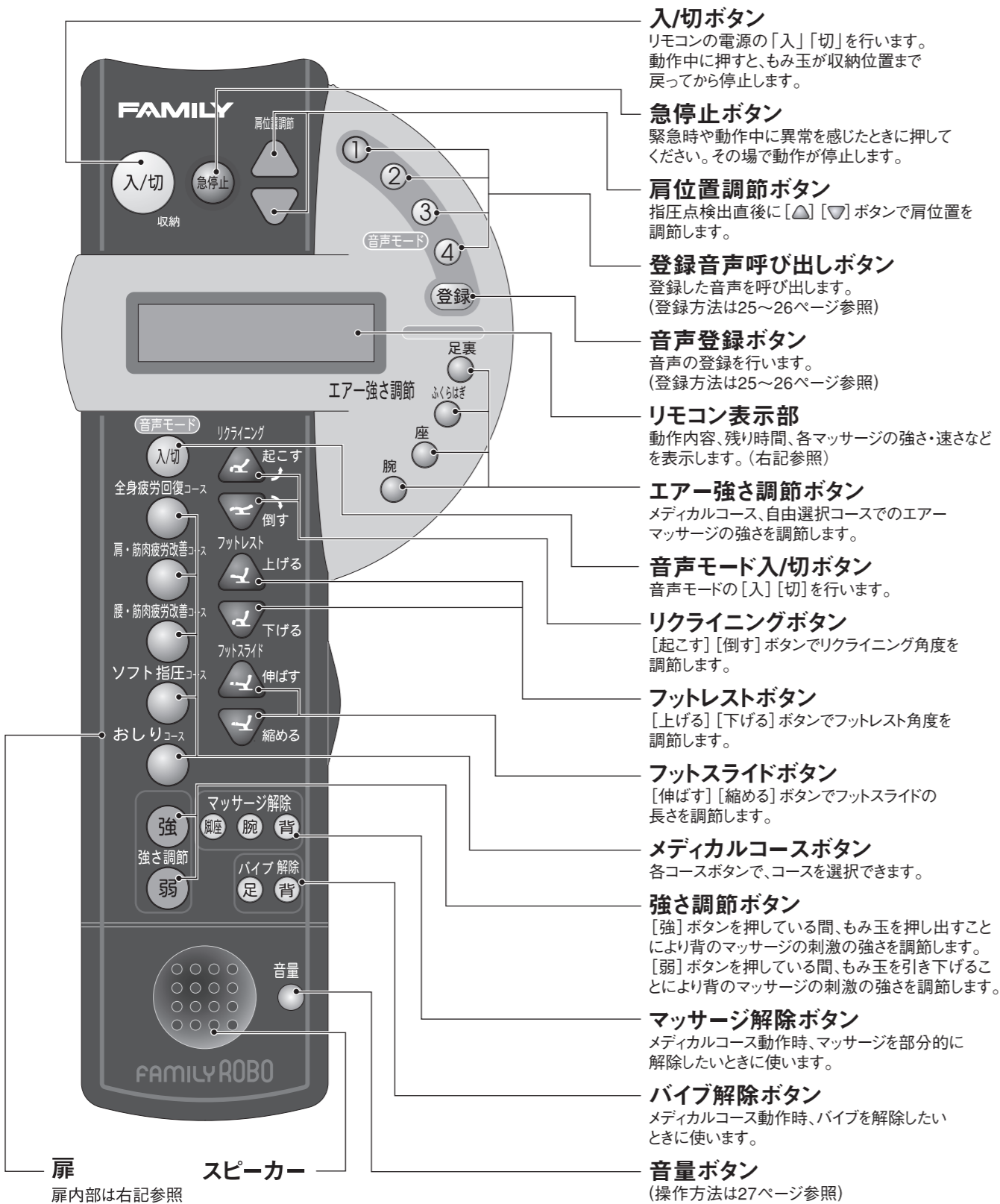


【各部の名前とはたらき】



各部の名前とはたらき

リモコン



【各部の名前とはたらき】

リモコン/表示部について

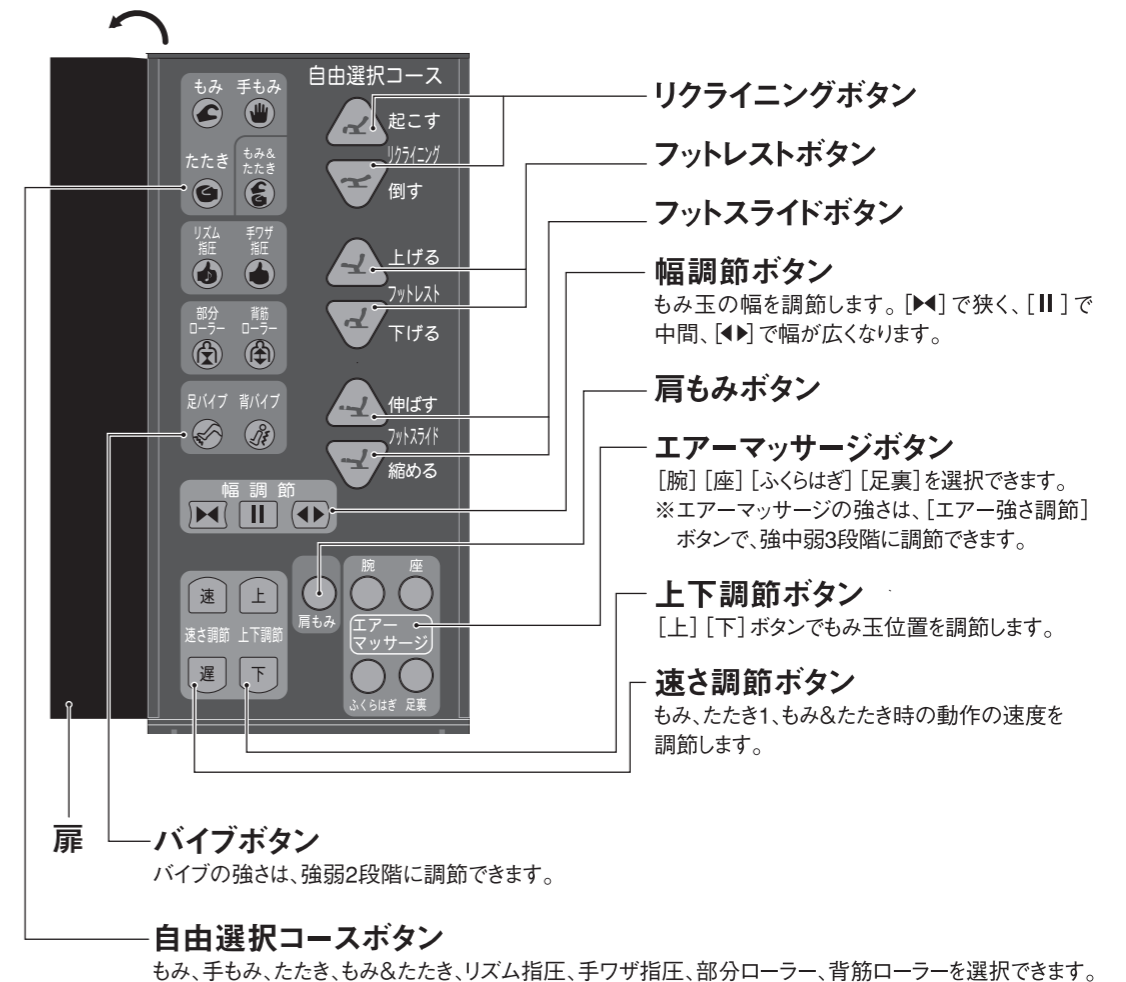
動作内容、残り時間、各マッサージの強さ・速さなどを文字またはイラストで表示します。文字・イラストは表示部の右から左に向かって流れます。

例) 自動指圧点検出動作時に流れる文字
「指圧点検出中!」

リモコン表示部



リモコン/扉内部



【各部の名前とはたらき】

警告

- リモコンに水などをこぼさないでください。
- ぬれた手で操作しないでください。

- リモコンの上に座ったり、リモコンを落したり、踏んだり、リモコンのコードを強く引っ張ったりしないでください。
- 先のとがったものやかたいものでリモコン表示部やボタンを押さないでください。→破損の原因になります。

ご使用の前に

- この製品は、背もたれが倒され、前腕もみユニットとフットレストがはずされた状態で梱包してお届けしています。ご使用前には、必ず背もたれを起こし、「前腕もみユニットの取り付け方」「フットレストの取り付け方」を参照して、取り付けください。
- 冷えきった室内の温度を上げて使用するときには、室温を急に上げず、徐々に上げてください。本機を冷えきった状態のまま暖かい室内に持ち込んだときは、1時間ほど待ってから使用してください。
→動作部に露が生じ、性能を十分発揮できなくなることがあります。

設置場所について

リクライニングをしたときに壁や物に当たらないように、本体後ろのスペースは50cm以上、本体前のスペースは40cm以上確保してください。

注意

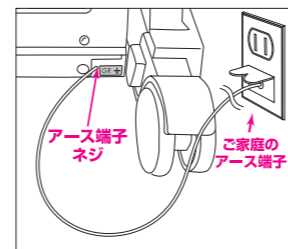
- 浴室やサウナなど、湿気が多い場所では使用しないでください。
- 床面が水平な場所に置いて使用してください。
- ゴミやホコリの多い場所、または周囲温度が高い場所(40℃以上)では使用しないでください。
- 直射日光が当たる場所やストーブの近くなど、直接高温になる場所に設置しないでください。
- 床面の傷つき防止や運転中の音をやわらげるためにも本体下にカーペットなどを敷いてください。(ホットカーペットは敷かないでください。)
- 重量物ですので、下ろすとき床面を傷つけないように注意してください。
- テレビやラジオなどのAV機器から1m以上離してください。雑音が入ることがあります。



アースの取り付け方

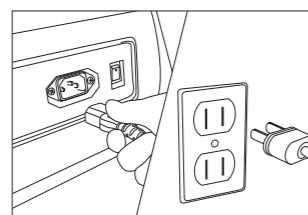
万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。

- ①電源コンセントにアース端子がある場合
本体後部のフレームにあるアース端子のネジに付属のアース線を接続し、他端部の先端の皮をむき、電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。アースがはずれたり、端子がゆるんでいないか、ときどき点検してください。
- ②電源コンセントにアース端子がない場合
お買い上げの販売店にご相談ください。

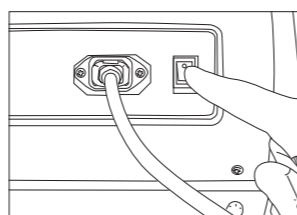


主電源の入れ方

- ①電源コードのコネクターを本体後部のインレットに差し込み、電源プラグをコンセントに差し込みます。



- ②本体後部のPOWER(主電源)スイッチを「ON」にします。このとき、リモコン表示部に文字が表示されます。



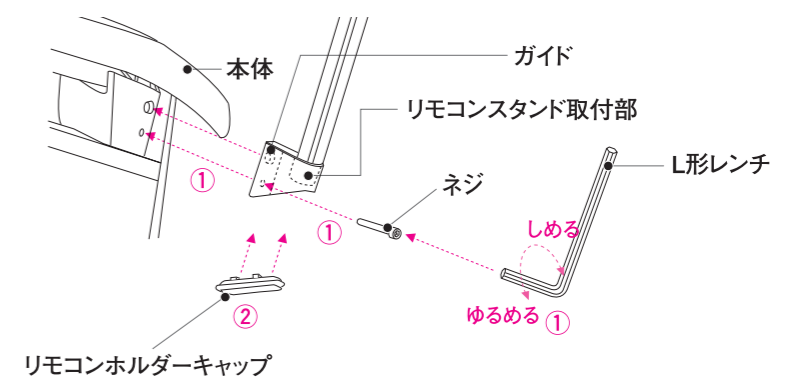
※もみ玉が途中で止まっているときPOWER(主電源)スイッチを「ON」にすると、もみ玉は自動的に収納位置(背もたれ上部)まで移動して停止します。

注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、POWER(主電源)スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
- 電源プラグおよびコネクターは確実に最後まで差し込んでください。
- ご使用の際にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。

リモコンスタンドの取り付け方

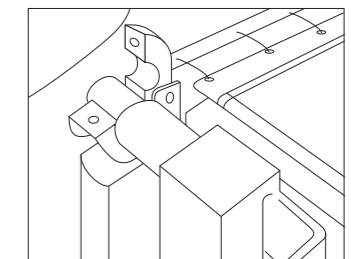
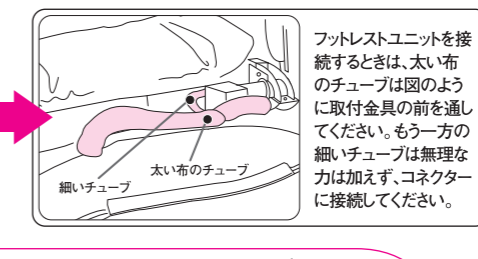
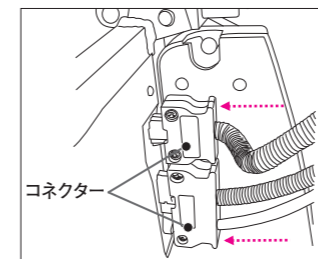
- ①リモコンスタンド取付部のガイドを本体右アームレストにある穴にあて、付属のネジでしっかりと取り付けます。
- ②リモコンホルダーキャップを、かちっと音がするまではめ込みます。



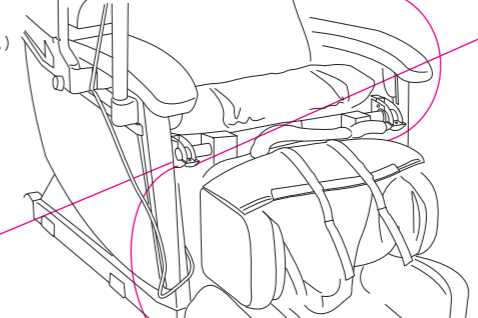
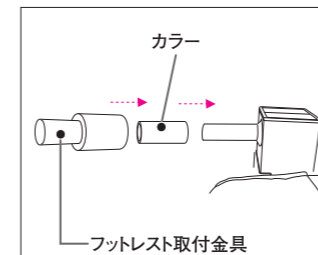
フットレストの取り付け方

※フットレストの取り付けを行うときはPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

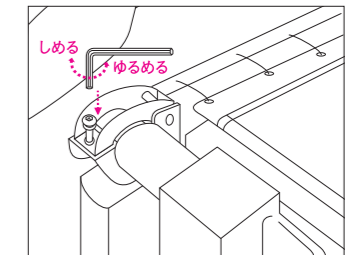
本体とフットレストの取付方法



- ①コネクターを接続します。(向きに注意して下のコネクターから接続してください。)



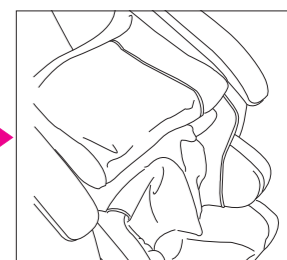
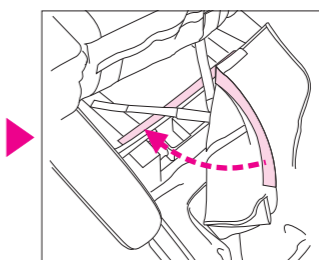
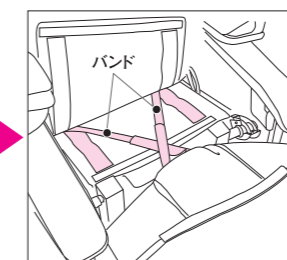
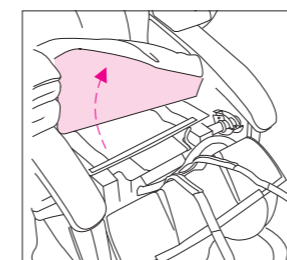
- ③フットレストを持ち上げて、フットレストの取付金具を本体の取付部分にのせて、ふたをしめます。



- ②カラー・フットレスト取付金具は前腕もみユニットケースと同梱してお届けしています。図のように取り付けてご使用ください。

- ④付属のL形レンチでしっかりとネジをしめます。

縫製品(カバー)の取付方法



- ①座面を持ち上げます。

- ②バンドを図のように交差させ、マジックテープを貼り付けます。

- ③フットレストカバーのマジックテープと座面下のマジックテープを合わせます。

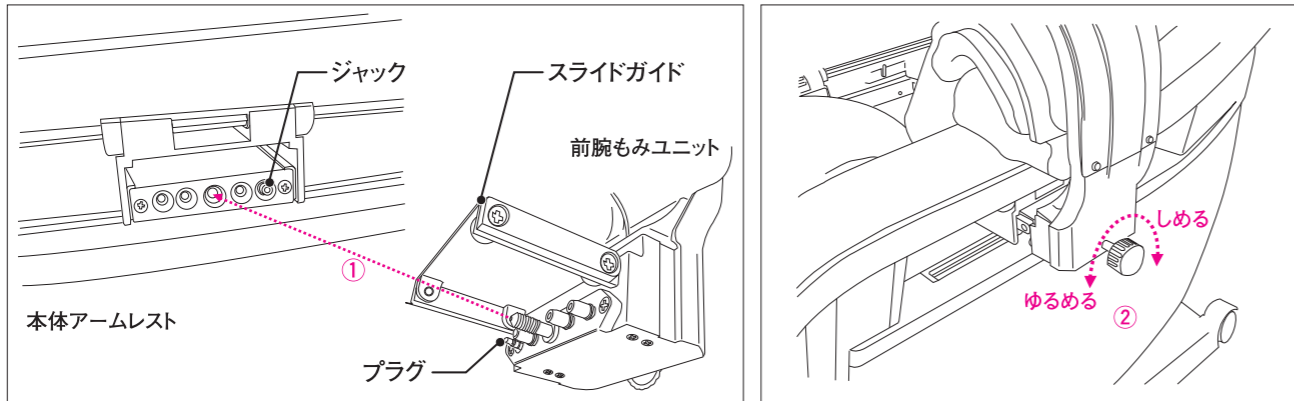
- ④座面を下ろします。

- フットレストの取り付けを行う前にPOWER(主電源)スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
- フットレストの取り付けを行うときは本体とフットレストとの間に手や指をはさまないように注意してください。
- コネクターは確実に最後まで差し込んでください。また、取付用ネジもしっかりと締めてください。(故障の原因になります。)
- リモコンのコードを本体とフットレストの間にはさみ込まないように注意してください。
- ふくらはぎ用エアースルが縫製品(カバー)の中央ポケット状の部分にきちんと入っていることを確認してください。

ご使用前に

前腕もみユニットの取り付け方

- ①前腕もみユニット側のスライドガイドを本体アームレスト取付部に合わせて差し込みます。
- ②突き当たるまで差し込んでから前腕もみユニット取付ネジをしめ、しっかりと固定してください。

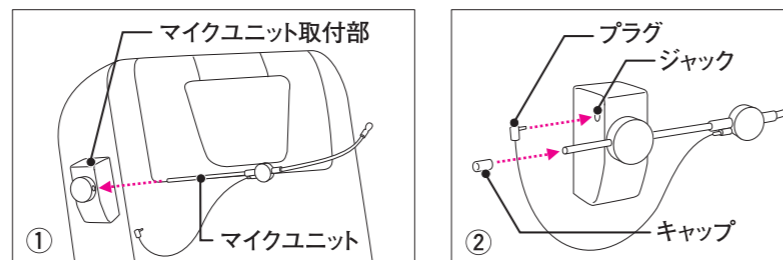


●前腕もみユニット取り付け時は無理な力はかけず、ゆっくりと確実にジャックにプラグが差し込まれるようにしてください。

注意 ●前腕もみユニット取付ネジを固定せずに動作させたりスライドさせたりすると前腕もみユニットがはずれて落下するおそれがあります。取付ネジはしっかりとめてください。

マイクユニットの取り付け方

- ①マイクユニットを図のようにマイクユニット取付部に差し込みます。
- ②マイクユニットのプラグをマイクユニット取付部後側のジャックに差し込みます。マイクユニット後端にキャップを取り付けます。

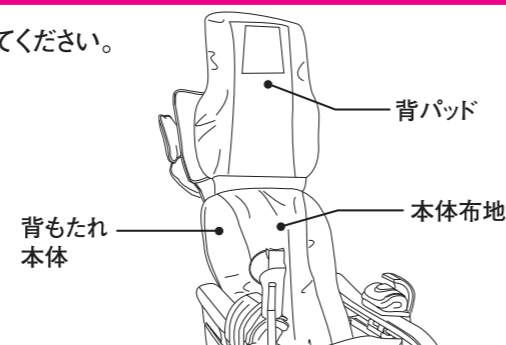


布地の確認

図のように、背パッドを上げて、本体の布地が破れていないか確認してください。

警告

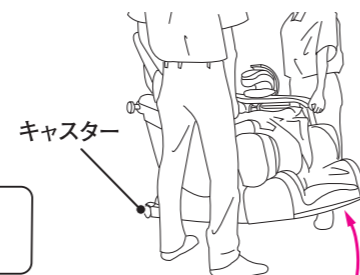
●ご使用前には必ず背パッドを上げて、本体の布地が破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、サービスセンター（裏表紙に記載）にご連絡ください。



移動の仕方

本体に移動用キャスターがついています。背もたれを起こし、POWER（主電源）スイッチを「OFF」の状態にし、電源プラグをコンセントから抜いてから図のようにアームレストの先端部分を持ち、前側を浮かせてキャスターで移動してください。

注意 ●人をのせたまま移動させないでください。
●移動の際には足などはさまないように十分注意してください。



椅子の調節

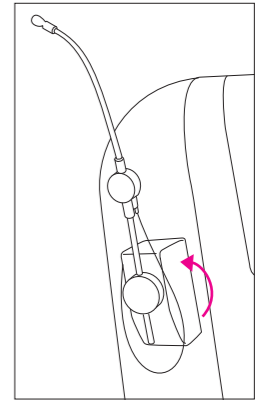
声マークについて

この取扱説明書では項目の前に「声」マークがついている箇所があります。

「声」マークがついている項目では音声モード「入」の状態です。（24～28ページ参照）

椅子への座り方

フットレストユニットが下りていることとマイクの位置が右図のようにになっていることを確認してください。もみ玉は通常、背もたれの上部に左右に広がって引っ込んだ状態になっていません（収納状態）。安全のため、もみ玉の位置を確認し、上記以外の場所にもみ玉がある場合は、すぐに座らず、POWER（主電源）スイッチを入れてもみ玉を収納状態に戻してから、ゆっくりと椅子の中央に深く腰かけてください。



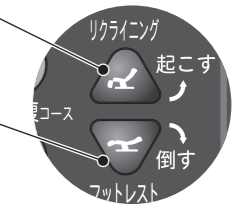
注意 ●ご使用前は背もたれを完全に起こし、体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。

●フットレストを上げたまま、椅子に座らないでください。フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。

声 リクライニングの使い方

■背もたれを起こす場合
リクライニングボタンの「起こす」を押し続けてください。お好みの角度で、ボタンから指をはなしてください。ボタンを押し続けると、背もたれが上がりきります。

■背もたれを倒す場合
リクライニングボタン「倒す」を押し続けてください。お好みの角度で、ボタンから指をはなしてください。ボタンを押し続けると、背もたれが下がりきります。



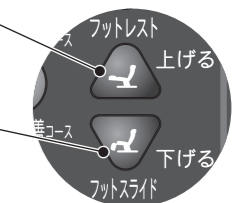
- フットレストは、背もたれと連動して動作します。リクライニングを止めると同時にフットレストも停止し、フットスライド自動調節機能が動作し、脚の長さに合わせてフットスライドが伸縮します。
- リクライニングボタンから指をはなすと、フットスライド自動調節機能が動作します。
- フットスライド自動調節後、フットスライドの長さの微調節を行うときは、フットスライドボタンを押して調節してください。
- 本体後部のPOWER（主電源）スイッチが「ON」になっていれば、リクライニングの角度調節がご使用になれます。

警告 ●背もたれを倒すときは、必ず周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろに体や物をはさまないようにしてください。

声 フットレストの使い方

■フットレストを上げる場合
リモコンのフットレストボタンの「上げる」を押し続けてください。お好みの角度でボタンをはなすと止まります。

■フットレストを下げる場合
リモコンのフットレストボタンの「下げる」を押し続けてください。お好みの角度でボタンをはなすと止まります。



- フットレストを止めるとフットスライド自動調節機能が動作し、脚の長さに合わせてフットスライドが伸縮します。
- フットレストボタンから指をはなすと、フットスライド自動調節機能が動作します。
- フットスライド自動調節後、フットスライドの長さの微調節を行うときは、フットスライドボタンを押して調節してください。
- 本体後部のPOWER（主電源）スイッチが「ON」になっていれば、フットレストの上下調節がご使用になれます。

警告 ●フットレストを下げるときは、必ず周囲に人（特にお子様）やペットがいないことを確認してください。また、フットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。
●フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはなさないでください。

注意 ●脚部以外には使用しないでください。

椅子の調節

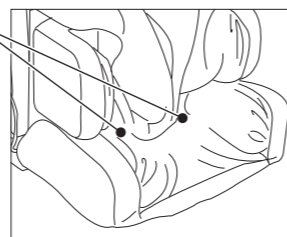
声 フットスライド自動調節機能

フットスライド機能

フットスライド調節機能は、足裏ユニットのかかと部にあるセンサーが反応することで伸縮します。

センサーがきちんと反応するために、かかとを足裏ユニットにつけてお座りください。

※かかたが足裏ユニットにつかないような場合は、リクライニングまたはフットレストを動かしながら、フットレストが脚に合う角度まで調節してください。

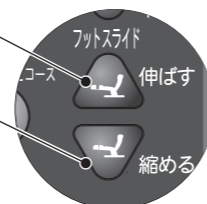


■フットスライドを伸ばす場合

フットスライド自動調節後、リモコンのフットスライドボタンの「伸ばす」を押してください。

■フットスライドを縮める場合

フットスライド自動調節後、リモコンのフットスライドボタンの「縮める」を押してください。

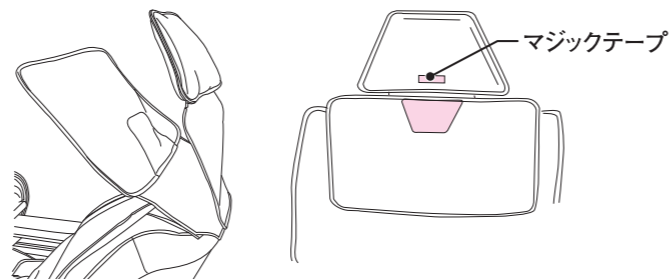


警告 ●フットスライド機能動作時、フットレストの間に足や物をはさまないようにしてください。

枕

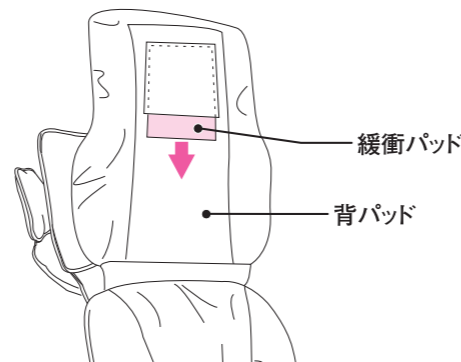
本機には大小2つの枕がついています。この2つの枕によってマッサージ中に頭を楽に、自然な位置にすることができます。

●枕(小)は裏側についているマジックテープで位置の調節ができます。あらかじめ、頭の高さに合わせておいてからマッサージを行なってください。



緩衝パッドの使い方

背パッドの裏には緩衝パッド(薄)が入っています。マッサージが弱いと感じられる場合は緩衝パッドを抜き取ってマッサージを行なってください。強いと感じられる場合は同梱の緩衝パッド(厚)に入れ換えてマッサージを行なってください。

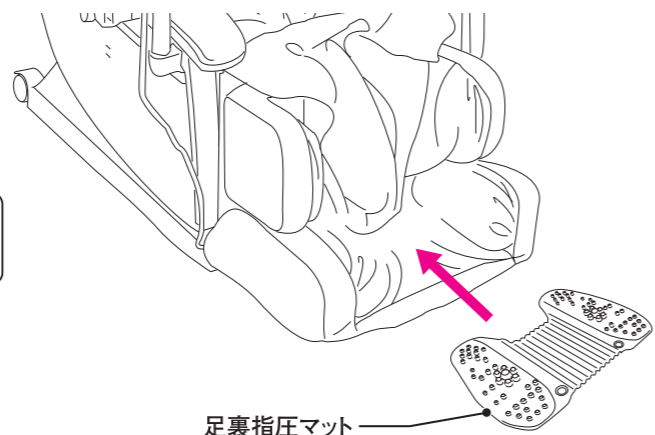


足裏指圧マット

本機には足裏指圧マットがついています。お好みにあわせ、足裏ユニットの上のせてお使いください。

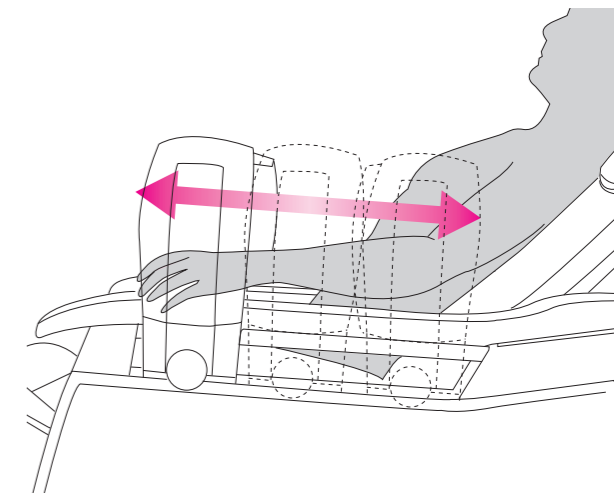
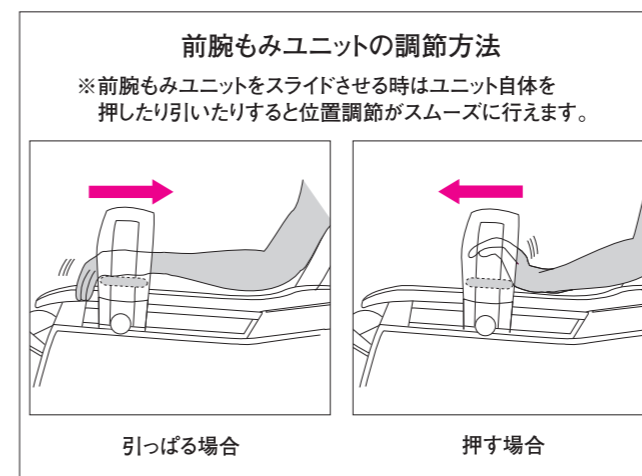


注意 ●刺激が強いと感じたときは足裏指圧マットをはずしてください。



前腕もみユニットの使い方

- ①マッサージを行う前に、前腕もみユニットをお好きな位置へスライドさせてください。
- ②位置が決まりましたら、コースの設定を行い、手のひらを下にむけて腕をユニットの中へ入れてください。



注意

- 腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。
- マッサージ中に腕が前腕もみユニットから抜けた場合は、無理に腕を入れないでください。→無理に入れようとすると、故障の原因になります。
- 前腕もみユニットは前腕部以外には使用しないでください。

- 安全のため、前腕もみユニットは左右交互に動作します。動作していないときは前腕もみユニットの位置の調節をすることができます。
- 無理な姿勢では使用しないでください。→ケガの原因になります。

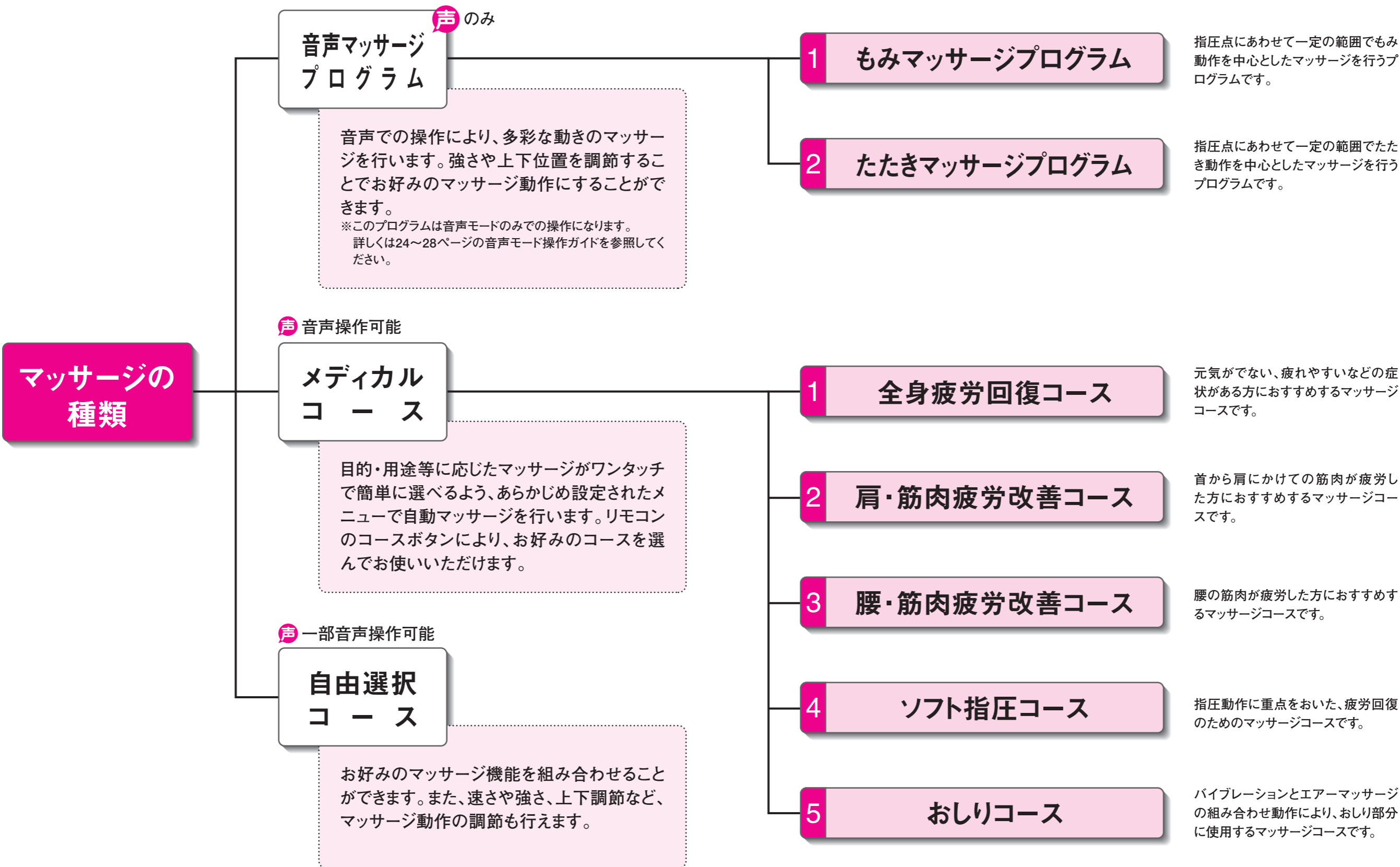
使い終わったら

使用後は、背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。その後、本体後部のPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

- 使用後は必ずPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。→お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。
- 使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。
- 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。
- ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



自由選択コースのマッサージ

自由選択コースの動作説明

もみ、手もみ、もみ&たたき、リズム指圧(1・2)、手ワザ指圧(1・2)たたき(1・2)、肩もみ、ローラー(部分・背筋)、パイプレーター(背・足)、エアーマッサージ(足裏・ふくらはぎ・座・腕)からお好みのマッサージ動作を選ぶことができます。また、速さや強さ、上下調節など、マッサージ動作の調節も行えます。

■基本動作

ボタン選択により、お好みのマッサージが行えます。動作の途中で別のボタンを押して、動作を変更することもできます。

動作	表示	内容	動作	表示	内容
もみ		もみ動作を行います。	リズム指圧		指圧動作をリズムカルに繰り返します。ボタンを一度押すごとに1⇒2⇒停止と切り換えることができます。
手もみ		手もみ感覚に近い動作を行います。	手ワザ指圧		手での指圧に近い動作を行います。ボタンを一度押すごとに1⇒2⇒停止と切り換えることができます。
もみ&たたき		もみとたたきを同時に行います。	たたき		たたき動作を行います。ボタンを一度押すごとに1⇒2⇒停止と切り換えることができます。
			肩もみ		肩もみ動作を行います。

[正転] [逆転] の切り換え

動作	表示	動作	表示	内容
正転		逆転		[もみ]、[手もみ]、[もみ&たたき]動作時、ボタンを一度押すごとに正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。

■ローラーの種類

ローラー動作の際には「ノーマル」と「3D」があり、メディカルコース時のように自動指圧点検出を行います。

動作	ノーマル		3D		内容
	表示	内容	表示	内容	
背筋ローラー		上下運動のみで背筋のばしを行います。		上下運動に前後運動をプラスした動作で背筋のばしを行います。	ボタンを一度押すごとにノーマル背筋ローラー⇒3D背筋ローラー⇒停止と切り換えることができます。
部分ローラー		上下運動のみで部分背筋のばしを行います。		上下運動に前後運動をプラスした動作で部分背筋のばしを行います。	ボタンを一度押すごとにノーマル部分ローラー⇒3D部分ローラー⇒停止と切り換えることができます。

■エアーマッサージ

お好みのエアーマッサージが選べます。動作中でも、[エアー強さ調節] ボタンでマッサージの強さを調節できます。

動作	表示	内容	
足裏		足裏部のエアーマッサージ動作を行います。	(左図の場合はエアー強さ「強」)
ふくらはぎ		ふくらはぎのエアーマッサージ動作を行います。	(左図の場合はエアー強さ「中」)
座		座部のエアーマッサージ動作を行います。	(左図の場合はエアー強さ「弱」)
腕		前腕部のエアーマッサージ動作を行います。	(左図の場合はエアー強さ「強」)

自由選択コース動作中のリモコン画面表示

選択されたマッサージの種類、設定した速さ、強さ、幅、正逆転などが文字またはイラストで表示されます。

■ [幅調節] ボタン

リズム指圧1・手ワザ指圧1・手ワザ指圧2・たたき1・たたき2・背筋ローラー・部分ローラー・背パイプの動作中に、もみ玉の幅を「狭」「中」「広」の3段階に調節できます。動作中にも幅を変更することができます。

※ただし、幅調節できない動作(もみ・手もみ・もみ&たたき・リズム指圧2)とローラーや背パイプを組み合わせた場合は幅調節はできません。

動作	表示
狭	
中	
広	

■ [速さ調節] ボタン

もみ、もみ&たたき、たたき1の動作中に、マッサージの速さを[速][遅]のボタンで段階的に調節できます。動作中にも速度を変えることができます。

動作	表示例	内容
速さ		表示は、もみ動作を速さ4に設定した場合です。 ●速さ調節範囲:もみ……………6段階(速さ1~6) もみ&たたき・たたき1…4段階(速さ1~4)

■ [上下調節] ボタン

もみ・手もみ・もみ&たたき・リズム指圧1・リズム指圧2・手ワザ指圧1・手ワザ指圧2・たたき1・たたき2・部分ローラー・背パイプの動作中、[上][下]ボタンの操作でマッサージしたいところにもみ玉の位置を調節できます。

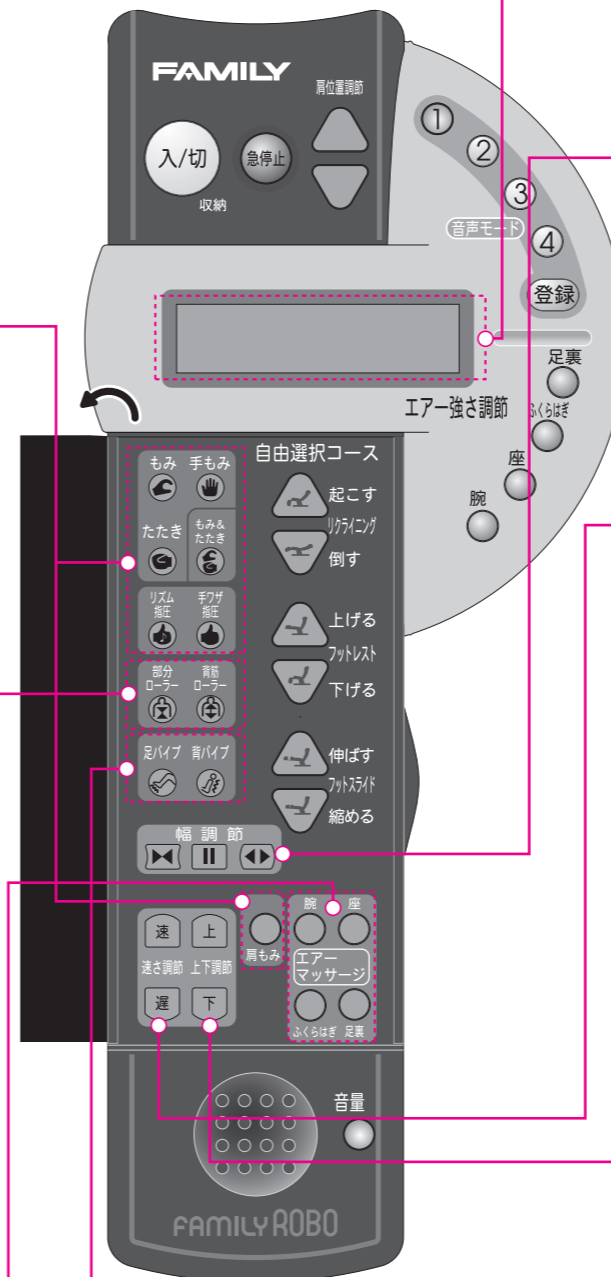
※部分ローラーは、部分ローラー範囲の中心位置が調節できます。背筋ローラー使用時に上下調節ボタンを押した場合、上昇・下降が入れ替わります。

動作	ボタン	内容	動作	ボタン	内容
上		もみ玉が上に	下		もみ玉が下に

■ [背パイプ・足パイプ] ボタン

背・足のパイプレーションマッサージを行います。ボタンを一度押すごとに、弱⇒強⇒切と切り換えることができます。

動作	表示例	内容
背パイプ 足裏パイプ		背中・足のパイプレーションマッサージを行います。(一定の間隔で動作・停止をくり返します。) (左図の場合は背パイプ「強」・足裏パイプ「弱」)




※リモコンの扉を開いた状態

自由選択コースのマッサージ


自由選択コースの操作方法

1 [入/切] ボタンを押します。

リモコンの扉を開けると、自由選択コースのマッサージの種類が選べる状態になります。5分間入力がないと自動的に電源が切れます。



2 お好きなマッサージのボタンを押します。



3 15分経過すると動作が終了します。

もみ玉が収納位置 (背もたれ上部) まで戻ります。

4 動作が停止します。

コース変更

自由選択コース→メディカルコース

自由選択コース実行中にリモコンの扉を開けて、メディカルコースのボタンを押すと、もみ玉が一度、収納状態に戻り、自動指圧点検動作から開始し、メディカルコースを行います。

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に [入/切] ボタンを押せば、収納動作を行なった後で停止します。緊急時や動作中に異常を感じたときは、[急停止] ボタンを押せば、その場で動作が停止します。安全確認後、[入/切] ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

注意

- マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止しサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。→強い刺激のままで使用を続けるとケガのおそれがあります。
- 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れしないでください。
- 腕部のマッサージ中に前腕もみユニットから腕が抜けた場合、無理に腕を入れしないでください。

動作メニューの組み合わせ方と調節可能項目一覧

- ①～④のマッサージメニューの中からそれぞれお好みのマッサージ動作を選択し、組み合わせることができます。
- 実行中の動作調節が可能なものについては動作調節の欄に○印をつけています。
 - 幅調節できない動作と、ローラーや背パイプを組み合わせた場合、幅調節はできません。
 - 肩もみ、ローラーではメディカルコース時の様に自動指圧点検を行います。
 - 手ワザ指圧と組み合わせられるローラーは背筋・部分ともノーマルローラーのみです。
 - 肩もみはローラーと組み合わせることはできません。

① 基本動作
(10種類の動作の中から1つ)

動作	正転/逆転	速さ	幅 (3段階)	上下 声	背マッサージ強さ (無段階) 声
もみ	○	○6段階	—	○	○
手もみ	○	—	—	○	○
たたき1	—	○4段階	○	○	○
たたき2	—	—	○	○	○
もみ&たたき	○	○4段階	—	○	○
リズム指圧1	—	—	○	○	○
リズム指圧2	—	—	—	○	○
手ワザ指圧1	—	—	○	○	○
手ワザ指圧2	—	—	○	○	○
肩もみ	—	—	—	—	○

+

② ローラー
(4種類の動作の中から1つ)

動作	正転/逆転	速さ	幅 (3段階)	上下 声	背マッサージ強さ (無段階) 声
ノーマル背筋ローラー	—	—	○	○	○
3D背筋ローラー	—	—	○	○	○
ノーマル部分ローラー	—	—	○	○	○
3D部分ローラー	—	—	○	○	○

+

③ パイプ

動作	正転/逆転	速さ	幅 (3段階)	上下 声	パイプ強さ (2段階)
背パイプ	—	—	○	○	○
足裏パイプ	—	—	—	—	○

+

④ エアーマッサージ

動作	正転/逆転	速さ	幅	上下 声	エアーマッサージ強さ (3段階)
腕エア- 声	—	—	—	—	○
座エア-	—	—	—	—	○
ふくらはぎエア- 声	—	—	—	—	○
足裏エア-	—	—	—	—	○

メディカルコースのマッサージ

メディカルコースでのマッサージ

- 疲労の回復、改善などを目的とした5つのコースを用意しています。
- 各コースボタンでお好みのコースを選ぶことにより、あらかじめ設定されたメニューにもとづいて自動マッサージを行います。

メディカルコースでのマッサージ動作の調節

背のマッサージの強さ調節

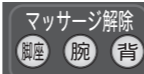
- [強] ボタンを押している間、もみ玉を押し出すことにより背マッサージの刺激を強くします。
- [弱] ボタンを押している間、もみ玉を引き下げることで背マッサージの刺激を弱くします。

エアーマッサージの強さ調節

- エアーマッサージの強さは、はじめは[中]に設定されていますが、お好みに応じて[エア-強さ調節]ボタンで中→強→弱の順に3段階調節ができます。

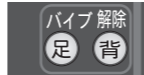
マッサージ解除

- [脚座]・・・[脚座] ボタンを一度押すと脚と座のエアーマッサージを解除します。もう一度押すと再開します。
- [腕]・・・[腕] ボタンを一度押すと前腕のマッサージを解除します。もう一度押すと再開します。
- [背]・・・[背] ボタンを一度押すと、リモコン表示部で背マッサージの解除の確認をします。
解除する場合は、もう一度[背] ボタンを押してください。
※確認の状態20秒間、次の入力がないと、[背] ボタンを押す前の状態に戻ります。
※コース動作中に一度解除した背のマッサージは再開することはできません。



パイプ解除

- コース動作の中に含まれているパイプは、お好みにより[パイプ解除]ボタンで解除できます。もう一度押すと再開します。



コース変更

メディカルコース→メディカルコース

メディカルコース実行中に他のメディカルコースボタンを押すと、もみ玉が一度収納状態に戻り、再度自動指圧点検動作から開始します。

メディカルコース→自由選択コース

メディカルコース実行中にリモコンの扉を開けて自由選択コースのボタンを押すと、押した時点でメディカルコースは中断して選択した動作を実行します。

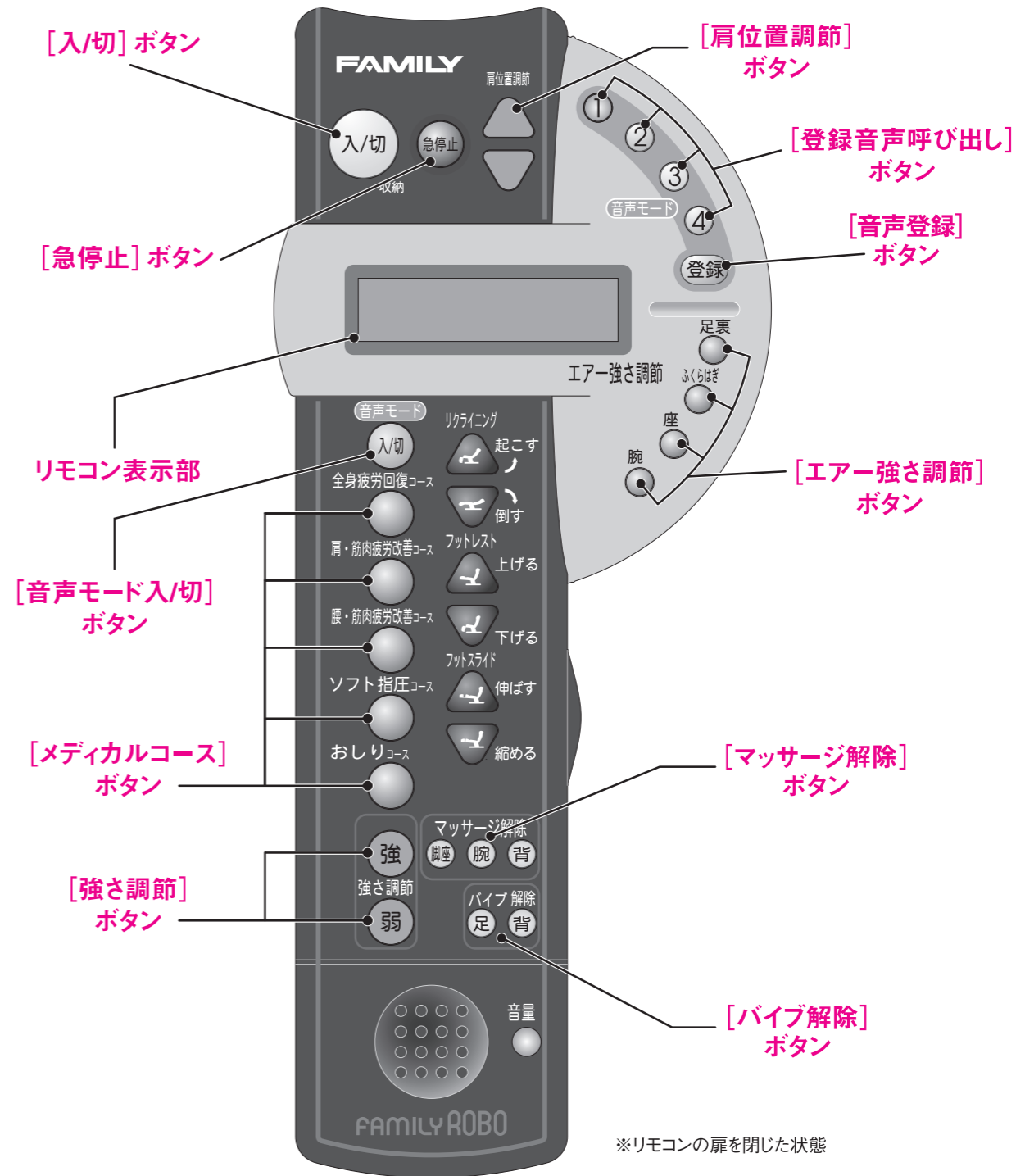
コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。緊急時や動作中に異常を感じたときは、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止します。安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

注意

- マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止しサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。→強い刺激のまま使用を続けるとケガのおそれがあります。
- もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないようにしてください。髪飾り、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて本機を使用しないでください。
- 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。
- 腕部のマッサージ中に前腕もみユニットから腕が抜けた場合、無理に腕を入れないでください。

リモコン




※リモコンの扉を閉じた状態

操作方法は23ページをご覧ください

メディカルコースの操作方法

- 1** [入/切] ボタンを押します。
5分間入力がなければ、自動的に電源が切れます。

コースの選択が促されます。


- 2** 前腕もみユニットの位置をお好きなおへ調節してください。

詳しくは14ページを参照してください。
- 3** お好きなコースのボタンを押します。

選択したコースをお知らせします。
※この後、指圧点検出を行います。しばらくお待ちください。
[お願い] 正確な指圧点を検出するため、必ず椅子に深く腰をかけ、頭を背もたれにあててください。
- 4** 肩位置が調節できます。

[肩位置調節] ボタンでもみ玉を上下に調節できます。調節しなくてもよい場合はそのままにしておきます。


- 5** 前腕もみユニットに腕を置いてください。

コース開始後、しばらくすると腕のマッサージがはじまります。
※腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物ははずしてください。
- 6** 脚・腕のマッサージが開始されます。
- 7** マッサージの終了

動作が終了し、もみ玉が収納位置 (背もたれ上部) まで戻ります。

注意

- マッサージの使用は1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。
- 長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。
- 1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にしてください。

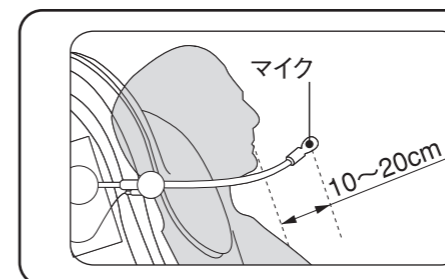
音声モード操作ガイド

24ページから28ページでは音声モードについての説明を行います。

声マークについて

この取扱説明書では項目の前に声マークがついている箇所があります。
声マークがついている項目では音声モード「入」の状態です。

マイクの位置



口とマイクの間は10~20cm
あけるようにしてください。
(右図参照)
近すぎても遠すぎても
音声(キーワード)を
認識しにくくなります。

音声モードが動作しにくい環境

マッサージチェアの設置場所の環境により、音声モード(登録・操作)ができない場合があります。

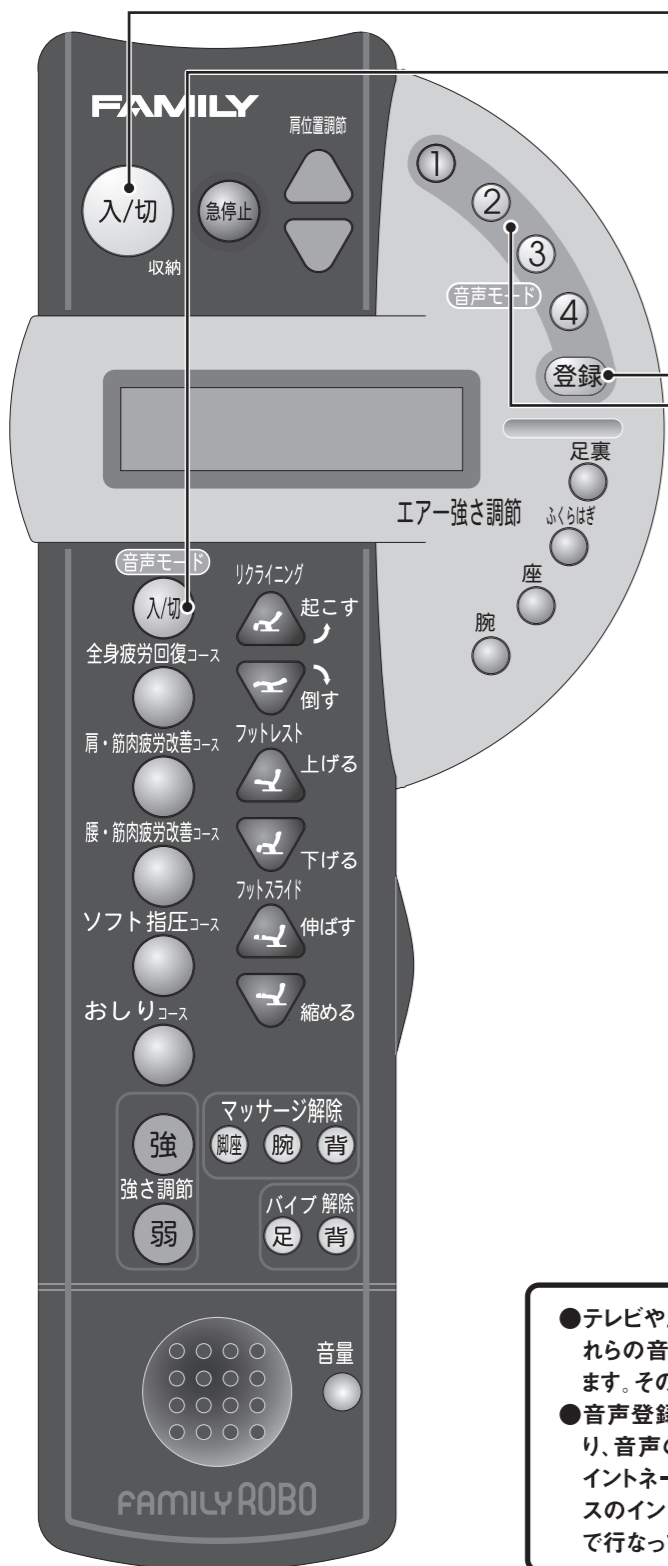
- テレビやAV機器の音声が大きく騒がしい環境
- 周囲の会話や雑音などが大きく騒がしい環境

このような環境では音声(キーワード)を認識しにくくなるため、音声モードが動作しないことがあります。故障ではありません。このような環境でマッサージチェアを使用する場合は、リモコンで操作を行ってください。

音声モードの操作方法 その1 音声登録

音声登録させなくてもあらかじめ登録されているキーワード(26ページ参照)を入力することで操作することができます(不特定話者モード)が、操作する人の音声を登録しておくことで、個人の発音の特徴(イントネーションなど)を記憶させて、音声の認識率を上げることができます(特定話者モード)。
→周囲が騒がしい環境であったり、また登録の仕方によってはうまく動作しない場合があります。

音声登録はマッサージ器が何も動作していないときにのみ可能です。



【音声モードの操作方法 その1 音声登録】

- 1 主電源「ON」、リモコン電源「入」の状態にします。**
- 2 音声モード入/切ボタンを押します。**
「あなたの声で操作することができます。キーワードを声で入力してください。」
- 3 音声登録ボタンを押します。**
- 4 登録先のボタン1~4を押します。**
すでに音声登録済の番号を指定したとき
上書き登録を行うか確認します。上書きする場合は同じボタンをもう一度押します。登録先を変更する場合は別の番号ボタンを押します。
- 5 音声登録作業開始**
- 6 音声登録作業終了**
「音声登録が終了しました。
現在の音声設定を○番に登録しました。」
※1つのキーワードで連続して3回失敗したときは、強制終了となります。上書きしようとしていた場合は登録されていた元のデータも消えてしまいます。このときには③からもう一度やり直してください。

- テレビやAV機器からの音声、周囲の会話や雑音など騒がしい環境では、これらの音声と一緒に登録してしまったり、音声を認識できない可能性があります。その際はできるだけ静かな環境でもう一度登録を行なってください。
- 音声登録は個人の発音の特徴(イントネーションなど)を記憶させることにより、音声の認識率を上げる機能です。登録時のイントネーションと操作時のイントネーションが異なってしまうと認識しにくくなります。登録時はアナウンスのイントネーションに合わせる必要はありません。いつものイントネーションで行なってください。

登録するキーワード

①から順に音声登録を行います。

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1 終了 | 11 全身コース |
| 2 起こす | 12 肩コース |
| 3 倒す | 13 腰コース |
| 4 上げる | 14 指圧コース |
| 5 下げる | 15 おしりコース |
| 6 伸ばす | 16 もみプログラム |
| 7 縮める | 17 たたきプログラム |
| 8 最大 | 18 腕エアー |
| 9 上 | 19 下半身エアー |
| 10 下 | 20 強く |
| | 21 弱く |

例) ①「終了」というキーワードを入力するとき

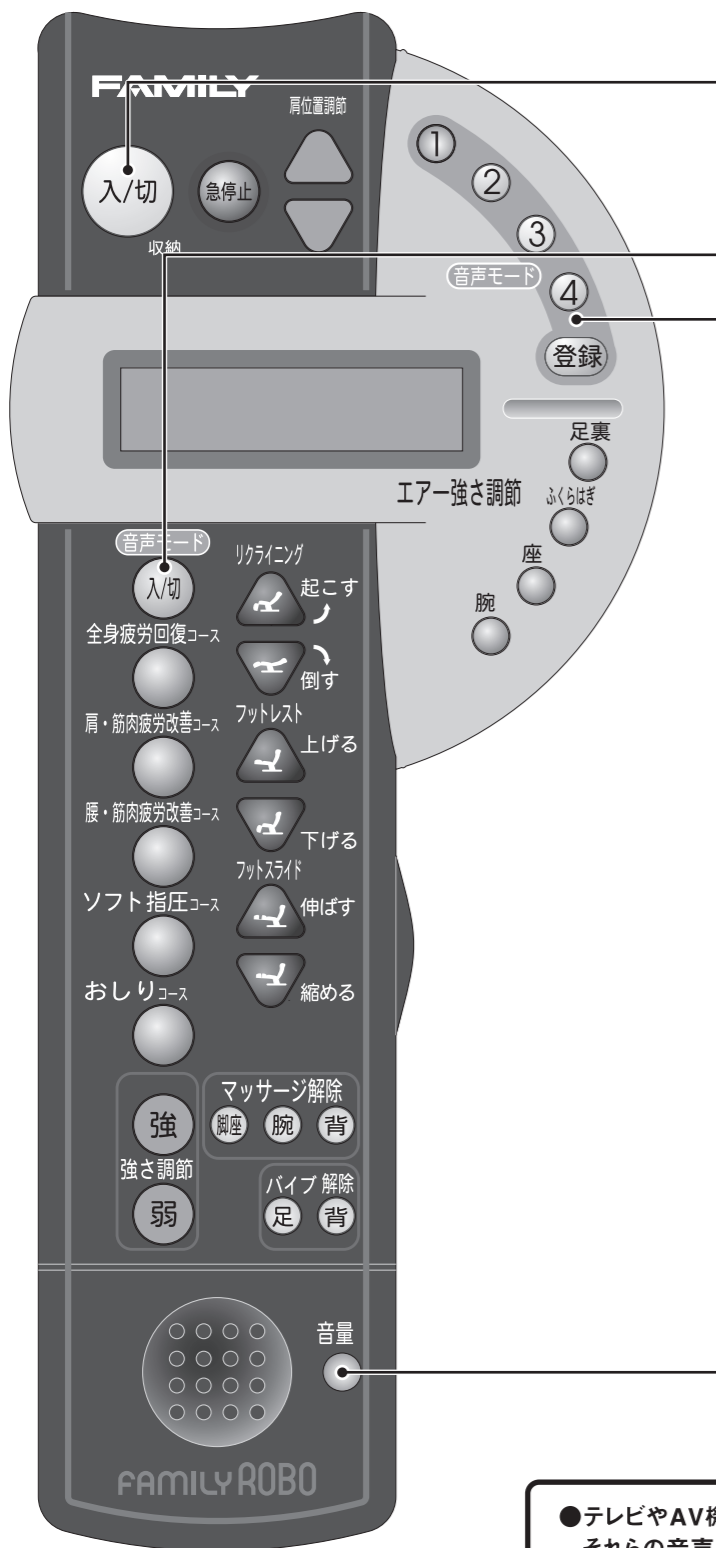


アナウンスの後について所定のキーワードを声で登録してください。他のキーワードも同様にしてアナウンスの後に続いて声で登録してください。

【音声モードの操作方法 その1 音声登録】

音声モードの操作方法 その2 操作

【音声モードの操作方法 その2 操作】



1 主電源「ON」、リモコン電源「入」の状態にします。

2 音声モード入/切ボタンを押します。
「あなたの声で操作することができます。キーワードを声で入力してください。」

3 登録音声呼び出しボタンで登録してある音声を呼び出します。
登録音声呼び出しボタンを押さずにキーワードを入力しても操作することはできません(不特定話者モード)が、登録した音声を呼び出して操作したほうが、より認識率が高くなります(特定話者モード)。

4 操作したい動作のキーワードを声で入力します。

■音声アナウンス音量調節について
 <音声モード「入」状態のとき>
 音量ボタンを押すごとに
 [中] → [大] → [切] → [小] → [中] → …
 <音声登録作業中>
 [中] → [大] → [小] → [中] → …
 [切] にすることはできません。

- テレビやAV機器からの音声、周囲の会話や雑音など騒がしい環境では、それらの音声を認識してしまうため、キーワード自体を認識しにくくなります。音声モードでの操作はできるだけ静かな環境で行なってください。
- 強弱をつけず、はっきりした声で入力するようにしてください。登録した音声を呼び出して操作するとき(特定話者モード)は登録時と操作時でイントネーションが異なると認識しにくくなります。登録したときと同じイントネーションで入力してください。それでも操作できないときは、もう一度音声登録をしておいてください。
- 音声での操作ができないときは、リモコンで操作してください。

音声モード キーワード

1. 終了	もみ玉の収納動作を行い、リモコンの電源を「切」の状態にします。
2. 起こす	背もたれを「起こす」動作を7秒間行います。お好みの角度になるまで繰り返し入力してください。
3. 倒す	背もたれを「倒す」動作を5秒間行います。お好みの角度になるまで繰り返し入力してください。
4. 上げる	フットレストを「上げる」動作を7秒間行います。お好みの角度になるまで繰り返し入力してください。
5. 下げる	フットレストを「下げる」動作を5秒間行います。お好みの角度になるまで繰り返し入力してください。
6. 伸ばす	フットレストを「伸ばす」動作を0.5秒間行います。お好みの長さになるまで繰り返し入力してください。
7. 縮める	フットレストを「縮める」動作を0.5秒間行います。お好みの長さになるまで繰り返し入力してください。
8. 最大	「起こす」「倒す」「上げる」「下げる」「上」「下」のいずれかのキーワードを入力した後、20秒以内に入力してください。はじめに入力したキーワードを繰り返し入力しなくても最大の状態まで動作します。
9. 上	もみ玉の位置を上昇させます。
10. 下	もみ玉の位置を下降させます。
11. 全身コース	収納動作・肩位置検出動作後、全身疲労回復コースを開始します。
12. 肩コース	収納動作・肩位置検出動作後、肩・筋肉疲労改善コースを開始します。
13. 腰コース	収納動作・肩位置検出動作後、腰・筋肉疲労改善コースを開始します。
14. 指圧コース	収納動作・肩位置検出動作後、ソフト指圧コースを開始します。
15. おしりコース	収納動作・肩位置検出動作後、おしりコースを開始します。
16. もみプログラム	収納動作・肩位置検出動作後、自由選択コースの「もみ」とは異なるもみ玉の前後動作を取り入れた、もみプログラムを開始します。上下調節・背マッサージ強さの調節が可能です。(音声モードのみのプログラムです。)
17. たたきプログラム	収納動作・肩位置検出動作後、自由選択コースの「たたき」とは異なるもみ玉の前後動作を取り入れた、たたきプログラムを開始します。上下調節・背マッサージ強さの調節が可能です。(音声モードのみのプログラムです。)
18. 腕エアー	前腕のエアーマッサージを開始します。
19. 下半身エアー	ふくらはぎ、足裏と座のエアーマッサージを開始します。
20. 強く	もみ玉を押し出すことにより、マッサージの刺激を強くします。
21. 弱く	もみ玉を引き下げることにより、マッサージの刺激を弱くします。

例) ①「終了」というキーワードを入力するとき



【音声モードの操作方法 その2 操作】

故障かな?と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは、事故防止のためただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンター（裏表紙に記載）までご相談ください。

状態	動作時の音 ●たたき動作と、もみ&たたき動作時の音（ゴトゴト音） ●エアポンプの音（ブーン音） ●もみ動作時のもみ玉と布のすれる音（キュッキュッ、ギューギュー音） ●パイプレーター音（ブーンブーン音） ●リクライニング時の音（ウィーン音） ●エアマッサージ中の音（コツコツ音）
原因と直し方	構造上やむを得ず発生するもので、性能等に影響はありません。
状態	リモコンのボタンを押しても正常に動作しない。
原因と直し方	次の点検を行ってください。 ① 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれているか確認してください。 ② コネクターが本体後部のインレットに確実に差し込まれているか確認してください。 ③ 本体後部のPOWER（主電源）スイッチは「ON」になっているか確認してください。 ④ リモコンの扉がしっかりと閉められているか確認してください。
状態	表示部に「主電源を入れ直してください」という表示が出た。
原因と直し方	背もたれ本体後部のPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、5秒ほどしてからPOWER（主電源）スイッチを再度入れ直してください。 ① 正常に戻ればそのままお使いください。 ② フットレストのコネクターがきちんと接続されているかどうか確認してください。 ③ 再度、同じメッセージが表示される場合は、使用を中止し電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンターに連絡してください。
状態	自動指圧点検出がうまくいかない。（もみ玉が肩の高さに合っていない。）
原因と直し方	椅子に深く腰をかけて頭を背もたれにあててください。また、メディカルコース動作時は指圧点検出直後に肩位置調節ボタンで肩位置を調節できます。 （肩もみ、背筋ローラー、部分ローラー以外の自由選択コースでは自動指圧点検出機能は働きません。）
状態	フットスライド調節機能がうまく動作しない。（フットレストが足裏に合っていない。）
原因と直し方	かかと部分にあるセンサーが反応するよう、かかとを足裏ユニットにつけてお座りください。かかとはつかないような場合は、フットスライドボタンで調節することができます。 詳しくは13ページを参照してください。

サービスマン以外の人は、分解や修理をしないでください。

状態	マッサージ動作が途中で止まる。
原因と直し方	本体後部のPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、5秒ほどしてからPOWER（主電源）スイッチを入れ直してください。 ① 正常に戻ればそのままお使いください。 ② 正常に戻らない場合は事故防止のため、使用を中止し電源プラグをコンセントから抜き、サービスセンターに連絡してください。
状態	マッサージ中に、もみ玉が途中で止まる。
原因と直し方	速度を遅くして、もみ玉に必要な以上の力が加わると、動きが止まる場合があります。故障ではありません。体を浮かせぎみにしてください。
状態	もみ玉が上部へ移動して止まってしまった。
原因と直し方	オートタイマー機能によりマッサージ終了時に、もみ玉が体に干渉しないように上部へ移動する構造になっています。続けてマッサージを行う場合は、もう一度リモコンの[入/切]ボタンを押してください。
状態	左右のもみ玉の位置がずれている。
原因と直し方	交互たたき機構を採用しているため、構造上やむを得ず発生するもので故障ではありません。 
状態	前腕もみユニットが動作しない。
原因と直し方	前腕もみユニットがきちんと取り付けられているかどうか確認してください。それでも動作しない場合は取り付けと逆の手順で取りはずし、再度取り付けを行ってください。
状態	脚部のマッサージ中、フットレストを昇降させたり、フットスライドを動作させるとマッサージが止まってしまう。
原因と直し方	安全のため、フットレスト昇降時やフットスライド動作時にはエアが停止するようになっています。
状態	リクライニングができない。
原因と直し方	背もたれと制御ボックスの間に何か物がはさまっていないか確認してください。リクライニング安全装置が作動している可能性があります。

故障かな?と思ったら

状態 音声登録がうまくいかない。

原因と直し方 次の点検を行なってください。

- ①マイクユニットのプラグがきちんと差し込まれているか確認してください。
- ②口とマイクの間が近すぎないか確認してください。口とマイクの間は10~20cmあけるようにしてください。
- ③テレビやAV機器からの音声、周囲の会話や雑音など、騒がしい環境では音声を認識できず、登録できないことがあります。できるだけ静かな環境で登録するようにしてください。
- ④音声アナウンスの後の「ピッ」という音の後、3秒以内に登録するようにしてください。
- ⑤強弱をつけず、はっきりした声で登録するようにしてください。

状態 音声認識がうまくいかない。

原因と直し方 次の点検を行なってください。

- ①マイクユニットのプラグがきちんと差し込まれているか確認してください。
- ②口とマイクの間が近すぎないか確認してください。口とマイクの間は10~20cmあけるようにしてください。
- ③テレビやAV機器からの音声、周囲の会話や雑音など、騒がしい環境では音声を認識できないことがあります。できるだけ静かな環境で操作するようにしてください。
- ④キーワードは強弱をつけず、はっきりした声で発音してください。
- ⑤連続してキーワードを入力するときは、キーワードの後ろに少し間をおいてください。

音声未登録の状態で作るとき(不特定話者モード)

- キーワードを間違えていないか確認してください。(28ページ参照)

登録した音声を呼び出して操作するとき(特定話者モード)

- 【登録音声呼び出し】ボタンを間違えていないか確認してください。自分の音声を登録してある番号以外の番号の【登録音声呼び出し】ボタンを間違えて押してしまった場合は、【音声モード入/切】ボタンを押して音声モードを切り、再度、【音声モード入/切】ボタンを押して音声モードを「入」の状態にし、自分の音声を登録してあるボタンを選択してください。

以下の2点について思い当たる場合は、音声登録をなおしてください。

- 登録時と操作時で音声(キーワード)のイントネーションが異なっていませんか。
→音声登録は個人の発音の特徴(イントネーションなど)を記憶させることにより、音声の認識率を上げる機能です。登録時のイントネーションと操作時のイントネーションが異なってしまうと、認識しにくくなります。
- 登録したキーワードと操作時に入力したキーワードが異なっていませんか。
→登録時と操作時でキーワードが異なると認識しません。

Q&A

Q リモコンの扉がはずれてしまった。直せますか?

A リモコンの扉を必要以上に開くと、破損防止のため扉がはずれるようになっています。故障ではありませんので、もう一度扉をリモコンにはめ込んでください。

Q マッサージをより強くするにはどうすればいいですか?

A リモコンの場合は【強さ調節】ボタンで、音声モードの場合は「強く」のキーワードでマッサージの刺激を調節してください。それでも弱いときは背もたれを倒し、深く腰をかけ、背もたれに体重がかかるようにしてください。背パッド裏の緩衝パッドを抜き取ってマッサージをしても刺激を強くすることができます。

Q マッサージをより弱くするにはどうすればいいですか?

A リモコンの場合は【強さ調節】ボタンで、音声モードの場合は「弱く」のキーワードでマッサージの刺激を調節してください。それでも強いときは背パッド裏の緩衝パッドを同梱の緩衝パッド(厚)に入れ換えてください。背もたれを起こして使用してもマッサージの刺激を弱くすることができます。

Q 誤って水をかけてしまった。どうすればいいですか?

A ただちに本体後部のPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店またはお近くのサービスセンター(裏表紙に記載)にご相談ください。

Q 体重が重くてもだいじょうぶですか?

A 体重100kgまでの方のご使用を推奨しております。体重100kg以上の方がご使用になる場合は、少し体を浮かせぎみにしてご使用ください。

Q 電気代はいくらぐらいかかりますか?

A 1日15分、毎日ご使用いただいた場合、1ヵ月で約36円です。(2004年11月現在、当社調べ)

保管とお手入れの仕方

保管の仕方

- 汚れやホコリをとった後、湿気の少ない場所に保管してください。
- ご使用にならない時は、カバーなどをかけ、ホコリがつかないようにしてください。
- ペットがコードをかむこと等を防止するため、保管中も本機の周辺にペットを近づけないようにしてください。



注意

●直射日光が当たる場所や、ストーブの近くなど直接高温になる場所には設置しないでください。

お手入れの仕方



注意

●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

【背パッド・枕・各カバーのお手入れ】

汚れがついたときは、少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取ってください。



注意

●ビニールや室内の壁紙等に長時間接触させると、変色の原因となります。

【リモコン・制御ボックス・マイクユニット・マイクユニット取付部のお手入れ】

リモコン・制御ボックス・マイクユニット・マイクユニット取付部についた汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

●絶対にぬれたタオルなどで拭かないでください。→故障の原因になります。

【その他のプラスチックのお手入れ】

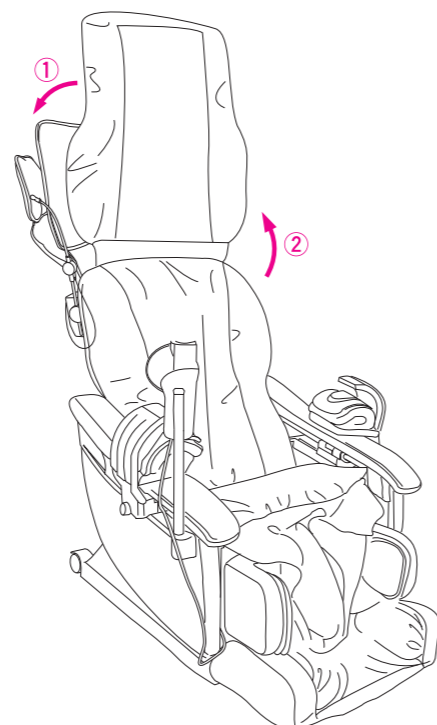
少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

●アルコール、その他の溶剤やみがき粉などでのお手入れは傷、変色、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

枕・背パッドの取りはずし方

枕・背パッドを取りはずすときは以下の方法で行ってください。
※取り付けは取りはずしの逆の手順で行います。

- ①枕と背もたれ用カバーを固定しているマジックテープをはがして、枕を取りはずします。
- ②背パッドと背もたれ本体をつなぐファスナーをはずし、背パッドを取りはずします。



アフターサービスについて

1.保証書について

この製品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店にて「販売店・購入日」などの所定事項を記入してお渡ししていますので、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。（修理の際、必要となります。）保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、この製品は日本国内専用ですので、海外でご使用になられた場合は、保証期間中でも保証書は無効となります。また、一般家庭以外（業務用など）でご使用の場合は、保証期間中でも有料修理とさせていただきます。

2.修理を依頼される時

修理を依頼される前に、29～31ページの「故障かな?と思ったら」をよくお読みください。点検後、まだ異常がありましたらお買い上げの販売店へ次のことをご連絡の上、ご依頼ください。

- 1) お名前・ご住所・お電話番号
- 2) 品名・型番…この取扱説明書の裏表紙をご覧ください。
- 3) 製造番号…本体後部の制御ボックスに貼ってある社銘板をご覧ください。
- 4) お買い上げ日
- 5) 故障の状態（できるだけ詳しくお知らせください。）

- 保証期間中は
修理の際、保証書をご提示ください。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間が過ぎている場合は
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって製品機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 販売店にご依頼にできない場合は
サービスセンター（裏表紙に記載）にご連絡ください。
- 補修用性能部品の最低保有期間
弊社はこの電気マッサージ器の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しております。（ただし、縫製部品は除きます。）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明な点は
お買い上げの販売店、またはサービスセンター（裏表紙に記載）にお問い合わせください。

安全のために商品の点検を

長期ご使用の場合は商品の点検を

こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動作しないときがある。
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- コゲくさいにおいがしたり、動作中に異常な音や振動がする。
- 自動的にタイマーが切れないときがある。
- その他の異常や故障がある。

愛情点検



上記のような症状があれば、故障や事故の防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

安全にお使いいただくために

本体布地（もみ布）は消耗品であり、耐用年数は3年です（使用条件：1日15分コースを2回、毎日使用した場合）。安全にお使いいただくために、お買い上げ後、耐用年数が過ぎる前にお買い上げの販売店、またはサービスセンターでの定期点検をおすすめします。
※ただし使用条件が上記と異なる場合には、耐用年数が変わります。
※お買い上げ後5年ほど経ちましたら、安全のために椅子全体の点検をおすすめします。
点検・修理に要する費用につきましては、お買い上げの販売店、またはサービスセンターにご相談ください。